

i C S し タ ー

キャリア教育を地域の力で支援！

キャリア教育のこんな悩みはありませんか？

地域

職業体験の受け入れ先を探すのは大変!!
キャリア教育で他の方法はないのかな？

子どもたちの起業家精神を育てるためには、どんな授業がいいだろう？
ゼロから考えるのはとても大変!!

学校

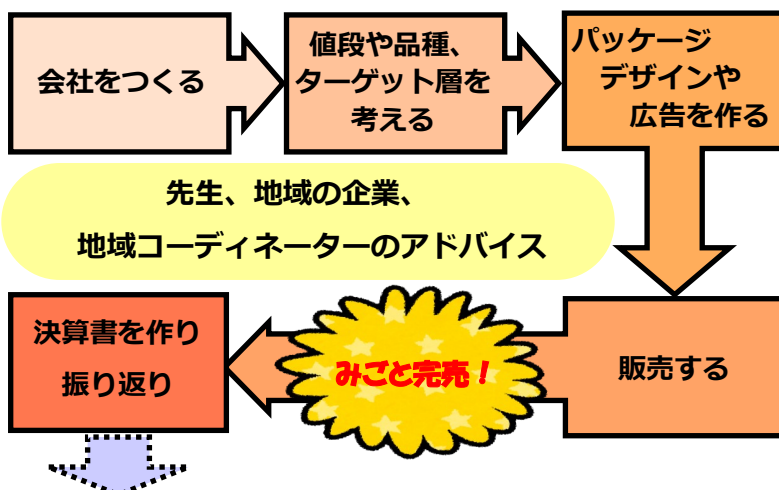
今回は、そんな悩みを解決するヒントになるような事例と参考となる研修内容をご紹介します。

キャリア教育×学校支援地域本部

～上板橋小起業プロジェクト「コーヒーを販売してみよう」～

「上板橋小起業プロジェクト」は学校支援地域本部からの提案で実現しました。地域コーディネーターは「子ども起業塾」を実施したいと考え、学校の負担を減らすため、総合の学習の時間数に合わせたプロジェクトの工程を作成し、地域の企業の協力も取り付けました。そのうえで、先生たちに提案したところ、5年生の担任から「実施したい」と声が上がりました。

Point i C S と学校は同じ目標に向かって協調して進む関係。学校からの発信だけでなく、双方向のコミュニケーションがカギとなります。地域と学校が一体となり進めたことで「上板橋小起業プロジェクト」は成功しました。



起業体験をした5年生には
どんな変化があったのでしょうか？
裏面へつづく...



子どもたちがデザインした
コーヒーのパッケージ



実施後に子どもたちの様子についてCS委員会で話し合いました

- ・起業体験を通じて「ものごとのしくみ」を子どもたちが学んだ。とても大きな経験をする
ことができ、成長を感じる。
- ・学校の備品が壊れた時に「ほしいものを買ってもらうためにプレゼンをしてみよう」とか、
「学校の物は誰が予算を決めているのか」などの話が子どもから出てきて驚いた。
- ・「計算が得意な子」「アイデアを出す子」「元気に接客、販売ができる子」など、子ども
たちそれぞれの良い面を引き出すことができた。

地域コーディネーターがキャリア教育を考えるきっかけづくり

～起業シミュレーション教材の体験～

東京都は、教育プログラムを活用した授業の支援を行うプログラムアドバイザーを、希望する
学校に派遣しています。そのアドバイザーを講師に迎え、教育プログラムの一つ、起業シミュ
レーション教材「ひな社長の挑戦」を地域コーディネーターのみなさんに体験してもらう研修を
開催しました。

この教材は架空のアニメーションに沿って進めていくもので、中学生を対象に作られたもので
すが、大人でも夢中になって楽しめました。

研修に参加した方の声

- ・アニメーションや音声でしっかりと誘
導してくれるので、先生は授業を組み
立てやすいと思う。
- ・資料やデータの分析もするため、読解
力や計算力も身につく。
- ・会社の研修にも使えるような、本格的な
起業体験シミュレーションだった。

「ひな社長の挑戦」は下記URLよりご覧いただけます。

◇URLはこちら

<https://ace-npo.org/wp/archives/project/hina>

二次元コードからもアクセスできます。



～「ひな社長の挑戦」のストーリー～

漁業が盛んなレトロな街で、中学生が活気あふれる
街にするため、起業にチャレンジします!!

Mission①

街の特徴を生かした新規事業を考えよう!

Mission②

会社の始動のために街の人との関係を築こう!

Mission③

事業拡大をめざして、融資をもらえる資料を作
ろう!

Mission④

会社に部署を作って業務効率を高めよう!

プログラムアドバイザーの活用

- ・プログラムアドバイザーは、教育プログラムを効果的に活用するために、学校の希望に応じて
助言や授業の実施支援を行っています。
- ・たくさんの教育プログラムが用意されており、プログラムについて相談できます。相談の内容
は「ふわっとしていても」、「漠然としていても」大丈夫です。
- ・プログラムアドバイザーの活用については、下記までお問合せください。